

広報

たっご

2023

令和5年5月号



第198号

龍郷町議会だより

小中高校で入学式

龍郷町青少年ミュージカル「KIKUJIRO」

龍郷町の人口 令和5年3月末現在(前年比) 3,126世帯(+4) 男2,859人(-15) 女3,070人(-8) 計5,929人(-23)

ピカピカの 新一年生!

令和5年度は町内6
小学校で61名の子ど
もたちが新1年生に
なりました。夢に向
かって学校生活を楽
しく迎えます。
(掲載写真は各学校からご提供い
ただきました。氏名は五十音順に
表記しています。写真の位置とは
一致していません。)



円小学校 ・あおき ゆり

戸口小学校

- ・おおしげ そうま
- ・さかえ おとは
- ・さとう かざり
- ・まきぬし こうのすけ
- ・やまぐち あらた



龍瀬小学校

- ・いわきり ひかる
- ・おく いちり
- ・きよたりのあ
- ・さかもと しょうだい
- ・しげい あやめ
- ・たかはし かんた
- ・たばた みちか
- ・とうえ ゆうご
- ・とくにこ
- ・にし かなな
- ・ひらた みあ
- ・めぐみ りく
- ・ゆたか さくら



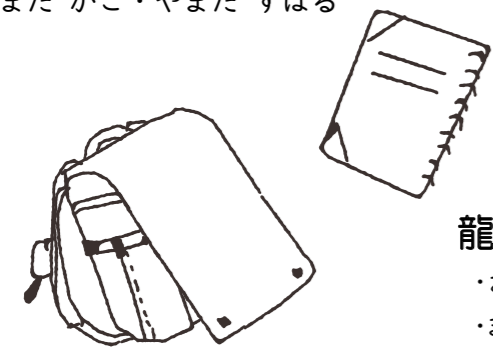
大勝小学校

- ・おきしま みれい・かじはら ひろと
- ・かとう あつひと・かわさき みなと・かわばた あきは
- ・きむら しょうたろう・さかえ よしつぐ・しぶや ともの
- ・しもじれん・しらうち なぎ・たかた ゆい
- ・たかはま ゆきほ・なかやま たお・ながい あん
- ・にいとめ けいご・まえだ りみあ・まつしま さおり
- ・まつもと そうすけ・めぐみ まなは・もりやま ゆうき
- ・やまだ かこ・やまだ すばる



龍郷小学校

- ・おおくぼ ゆずゆ
- ・まるの うた



秋名小学校は入学生がいませんでした。



赤徳小学校

- ・いける こうめ・いしはら だんく・いわさき ひなた・いわさき ほし
- ・かわさき みゆ・こくぼ いっぽ・しい ゆうま・しゅう はるな・とみなが りゅうのすけ
- ・にし すずと・はやし ありさ・はり みつば・まき りょうた・まきの れんな・まるやま がくし
- ・みなみ ことは・やまだ こじろう・よしむら ゆり



龍郷町 議会だより 第198号

発行 / 龍郷町議会
編集 / 議会だより編集委員会
〒894-0192
大島郡龍郷町浦 110 番地
TEL 0997-62-3111 (内線 2272)
FAX 0997-62-2535

令和5年第1回定例会

P6 ~ 一般質問

一般質問とは…各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問点をたずねることです。単に疑問を解消し、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言する議員の重要な活動です。本町議会の質問時間は、1人60分以内となっています。

P6 伊集院 巖 議員

- ・農業振興について
- ・林業振興について
- ・水産業振興について
- ・子ども・子育て支援について

P7 久保 誠 議員

- ・ふるさと納税について
- ・高齢者福祉サービスについて
- ・学校教育について

P8 徳永 義郎 議員

- ・地域資源を生かした産業を創造するまちづくりについて
- ・健やかで安心して暮らせる健康・福祉のまちづくりについて
- ・豊かな心を育む教育と文化が薫るまちづくりについて
- ・文化財について

P9 高橋 研太郎 議員

- ・健康増進の取組について
- ・温泉調査の結果について

P10 長谷場 洋一郎 議員

- ・農林水産課が管理する施設について
- ・温泉調査の結果を踏まえて
- ・マラソン公認コース更新について

P11 圓山 和昭 議員

- ・子育て支援・児童福祉について
- ・町道整備について
- ・消防行政について
- ・龍郷町奨学金制度について

P12 議決結果

※掲載内容については、質問者が質問と答弁を要約し、龍郷町議会広報委員会が編集したものです。



龍郷町名誉町民の西郷菊次郎の半生を描いた龍郷町青少年ミュージカル「KIKUJIRO」が3月18～19日、りゅうがく館文化ホールで開催されました。菊次郎生誕160周年を機に上演した昨年度に続き2回目。町内の児童生徒を中心に27人が出演し、菊次郎が台湾で功績をあげるまでの実話に基づいた物語を熱演し、大きな感動を呼びました。

舞台は2部構成。1部は奄美大島での愛加那と西郷隆盛の出会いや菊次郎の誕生、薩摩藩による圧政などを描き、2部では菊次郎の台湾・宜蘭庁長時代の様々な活躍が展開されました。

舞台では、大島高校ダンス部員や劇団ニライスタジオのメンバーも客演。圧巻の演技で観衆を魅了しました。

満員御礼のミュージカルの様子を、写真で振り返ります。

(当日及び稽古の様子は、龍郷町ホームページでも掲載しています。)





伊集院 巖 議員

農業振興について

問 さとうきびが減少傾向にあるが、増産に向けた新たな取組は。

答(町長)

担い手や高齢化による労働力不足の現状を踏まえ、種苗の生産、植付から収穫までの一連の管理作業による省力機械化体系の確立を図る必要があるため、地域振興公社や優良種苗供給委託事業者、ハーベスター収穫受託事業者間の管理作業の連携を一層強化し、関係機関一体となって、さとうきび農家の増産意欲が向上するよう対策を講じてまいります。

問

園芸作物の作付け状況と

面積拡大に向けた取組は。

答(町長)

町の重点品目のかぼちゃを中心に、引き続き生産部会組織活動の支援を行い、栽培技術講習会等による栽培意欲の向上を図ると共に、新規就農者の掘り起こしについても、関係機関と連携しながら取り組んでまいりたいと考えています。

問

畜産の経営安定に対する取組は。

答(町長)

国の畜産クラスター事業を活用し、増頭奨励金や簡易牛舎の整備、機械導入に対し支援をしています。また、配合飼料安定基金により購入飼料の価格高騰による負担軽減を行っています。町の畜産振興策としては、家畜導入事業や優良牛保留対策事業により、優良系統母牛の更新を積極的に進めているほか、畜産用簡易資材の補助を行い経営負担の軽減を図っています。

林業振興について

問 林業の現状と今後の取組は。

答(町長)

従来から実施している里山林等保全管理促進事業等を活用しながら、森林資源向上や育成に取り組んでまいりたいと考えています。

水産業振興について

問 水産業の現状と今後の取組は。

答(町長)

沿岸・沖合域では一本釣りや刺網、ほこ突き漁等が行われ、湾内の静穏な海域では、モズクノリの養殖漁業が営まれています。今後の取組については、令和2年1月に策定した「龍郷町水産振興計画」に沿って、漁業者、漁業団体、行政等が諸課題について共通

認識を持ち、互いに連携・協議し、取り組んでいくことが重要であると考えています。そのためにも、現在休止している漁業集落組織が、本来の活動を再開することが不可欠であり、引き続き関係者への働きかけを行ってまいりたいと考えています。

子ども・子育て支援について

問 子育て世代包括支援センターの運営状況と令和5年度の具体的な取組は。

答(町長)

妊娠期から子育て期にわたって切れ目のない支援を行うため、保健師等が妊娠届出・母子健康手帳交付時に面談やアンケートを行っています。令和5年度の取組は、これまで行っている事業の充実強化を図りながら、町単独事業の出産祝い金や、伴走型相談支援を充実した出産・子育て応援交

付金事業を行ってまいります。

問

放課後児童クラブの現状は。

答(町長)

現在、放課後児童クラブは、秋名・龍郷・大勝・赤徳と公立が4カ所、私立が1カ所あります。なお、待機児童はいません。

問

ヤングケアラーの実態調査の結果と今後の取組は。

答(町長)

調査の結果、現段階ではヤングケアラーの児童生徒はいない状況だと判断しています。また、ヤングケアラーという言葉を知っていると回答した小学生は8.9%、中学生が24.7%となっているため、認知度を高める必要があると考えています。



久保 誠 議員

ふるさと納税について

問

ふるさと納税の現状について。

答(町長)

ふるさと納税の実績について令和4年度は、2月末現在、件数5500件、金額が9596万1千円で、既に昨年度を上回っており、今年度から取り組んでいる企業版ふるさと納税についても、件数8件、金額420万円となっています。ふるさと納税は、町の財源を確保できることはもちろん、返礼品による地元産業の活性化や、本町のPRなどメリットが大きいことから、増額に向けてあらゆる取組を展開したいと考えています。

高齢者福祉サービスについて

問

食の自立支援事業の現状について。

答(町長)

この事業は、食事の準備が困難な65歳以上の一人暮らしの人や、高齢者のみの世帯等を対象に、食生活の改善や健康増進、また見守りによる安否確認を目的に、1日2食の配食サービスを実施しています。現状は、社会福祉法人竜泉会養護老人ホーム愛寿園と1食910円のうち、460円を町が負担する委託契約を締結しています。利用者は約72名で、そのうち約40名が今年度の新規申請者です。これまでの利用実績は、令和元年度が2万9203食、令和2年度が2万8233食、令和3年度が2万6791食となっています。

寝具等洗濯乾燥消毒サービス事業の現状について

問

この事業は、町内に居住する寝具の衛生管理等が困難な、概ね65歳以上の高齢者世帯、障がいのために臥床している高齢者や身体障がい者、障がい児等を対象に、掛け布団、敷布団や毛布等の寝具の洗濯と消毒を行うもので、町社会福祉協議会と委託契約をしています。利用者の申請件数は令和2年度が1件、令和3年度が2件、令和4年度が1件となっています。

学校教育について

問

学校間の集合学習についての小学校と中学校の現状は。

答(教育長)

集合学習としては、隣接する学校同士による教科学習や遠足、修学旅行などの



龍進未来塾

次の定例会は6月初旬を予定しています

あなたも議会を傍聴してみませんか？
場所：龍郷町役場2F

一般質問はFMたつごうでお聴きいただけます

これまで一般質問の内容を、防災行政無線個別受信機にて放送しておりましたが、現在はFMたつごう(78.9MHz)にてライブ放送しています。

当日は受付用紙に住所氏名を記入するだけです。



徳永 義郎 議員

地域資源を生かした産業を創造するまちづくりについて

問 林業振興や商工業振興の中で大島紬の製造に関わる技術の育成や、泥染めの原料であるシャリンバイの確保などの施策がないが、どのような取組を考えているのか。

答(町長) 伝統工芸産業支援事業において、締機、加工、染め、図案の技術指導を行っています。泥染めの原料であるシャリンバイの確保については、以前植林した場所について調査を行っています。正確な場所が把握できていない状況です。春先の花が開花する時期に、改めてド

ローンによる調査を実施して場所の確定を急ぐとともに、今後新たに植林事業を再開することも検討しています。

問 健やかで安心して暮らせる健康・福祉のまちづくりについて

答(町長) 市町村においては、令和6年4月1日までに「こども家庭センター」を設置することになっています。全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行う機能を有する機関となっています。新規事業として、訪問による生活の支援を行う「子育て世帯訪問事業」、学校や家以外の子ども居場所支援を行う

「児童育成支援拠点事業」親子関係の構築に向けた支援を行う「親子関係形成支援事業」があります。既存事業では、子育て短期支援事業や一次預かり事業の拡充を図られます。

問 地域に密着した児童福祉を推進するため、子どもの居場所を含めた複合施設として龍瀬保育所の建て替えに向けて基本及び実施計画が予定されているが、どのような施設を予定されているのか。

答(町長) 鉄筋コンクリート2階建てを想定しています。1階部分は従来のへき地保育所としての機能の他に、乳幼児及びその保護者が一緒に保育参加ができる「地域子育て支援拠点事業」、保育所等に通っていない幼児を一時的に預かる「一時預かり事業」の3つの機能を持たせる施設、2階部分には、公益財団法人ブルーシー・

アンド・グリーンランド財団が実施している、家庭・学校につづく、子ども達が安心して過ごせる第三の居場所を創設する施設を考えています。

問 豊かな心を育む教育と文化が薫るまちづくりについて

答(教育長) 中学校部活動における教員の負担軽減を図るため、部活動指導員を配置する「地域スポーツクラブ体制」を確立するとあるが、どのような体制にするのか。

文化財について

問 文化財の指定や案内解説文書の検証・確認についてどのように行われているのか。

答(教育長) 文化財の指定については、指定候補となる文化財を龍郷町文化財保護審議会に諮問をし、審議委員の皆様指定の可否を審議していただき、答申を受けて告示などの事務手続きを経て指定となります。案内解説文書については、文化財の種類にもよりますが、町誌や参考文献を基に学芸員において解説案を作成し、審議委員や各分野の専門家に内容や表現を検討していただいています。



高橋 研太郎 議員

健康増進の取組について

問 医療費適正化の取組状況は。

答(町長) 医療費適正化事業として、国民健康保険の被保険者を対象とした特定健診・特定保健指導の実施率の向上による生活習慣病の早期発見・早期治療・重症化予防・医療の効率的な提供など、龍郷町データヘルス計画に基づき実施しています。特定健診においては、

受診率60%に向けて年3回の実施期間を設け、町内を巡回し健診を受けやすい環境づくり、受診案内や広報たつごう・ラジオ・健診声掛け隊による呼びかけ等で受診率向上に努めています。



健診の様子

す。保健指導としては、結果報告会や病院の診療情報から、食生活の改善や運動習慣の定着など一次予防に重点を置き、町民一人ひとりに継続した個別指導を行うことで、健康への意識を高め、町全体として健康づくりの機運が向上できるように取り組んでいます。

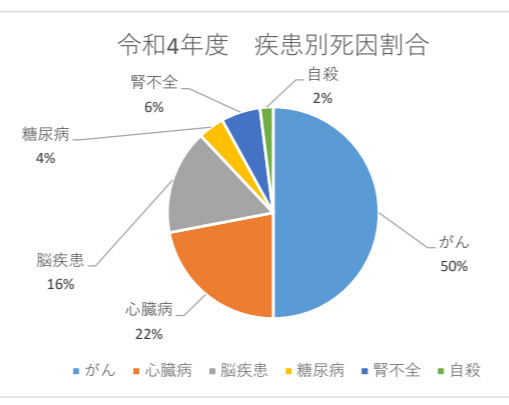
問 早世(65歳未満の死亡者)状況は。

答(町長) 早世状況について、鹿児島県では、早世の原因疾患である脳血管疾患が男性9位、女性4位と全国平均よ

り高い状況です。本町において、原因として考えられることは、脳血管疾患・心疾患系・癌などの割合が高く、危険因子である高血圧・高血糖・脂質異常を併せ持つメタボリックシンドロームの該当者が増加しており、若年期からの生活習慣病の悪化が要因の一つとして考えられます。

問 早世に対する予防と対策は。

答(町長) 令和4年度の特定健診受診率のうち、40代が29.9%、50代が29.6%と若い世代の受診率が低い状況です。特に若年層への健診の必要性を普及・啓発し、生活習慣病の早期発見、食事や運動といった生活様式の見直しを働きかけていく必要があります。若年層の健康づくりへの意識を高めるため、健診のPRや広報誌、SNS等を通じて対策を講じてまいります。



温泉調査の結果について

問 温泉調査の結果と結果を受けて町の今後の取組は。

答(町長) 温泉調査については、どくさあや館と島育ち産業館の周辺2カ所において電磁波調査を実施して、温泉開発適地の判別を行っています。その結果、相撲場周辺が温泉開発に必要な帯水層の存在が有力であると判明し、総合評価として、極めて有望であるとの解析結果を得ています。今後の



電磁波調査した町相撲場周辺

取組としては、早急に「温泉源の利用」に関する町民アンケートを実施します。また、プロジェクトチーム等の調査検討体制を整え、マーケティング調査や企業等との連携の可能性を含め、公共施設等総合管理委員会と連携しながら調査検討を進めてまいりたいと考えています。



長谷場 洋一郎 議員

農林水産課が管理する施設について

問 管理する公共施設は何棟あるか。

答(町長) 本茶牧場畜産施設や選果場、敷料保管庫等19施設あります。

問 管理する公共施設の現状は。

答(町長) 15施設は耐震基準を満たしています。耐震基準を満たしていない4施設(し尿溜槽3基と赤尾木漁船漁具施設倉庫)は随時撤去し、財産処分の手続を行う予定です。

問 本茶牧場畜産施設の内容は。



本茶牧場畜産施設

答(農林水産課長) 169頭が飼育され経営は順調であり、年間6万9千円の使用料収入があります。

問 浦地区にある育苗ハウスの内容は。

答(農林水産課長) 地域振興公社が管理しており、さとうきび捕植用苗、かぼちゃ、春野菜等の苗を育てています。

問 管理する道路(農道)は。

答(農林水産課長) 32路線2万6670mです。

温泉調査の結果を踏まえて

問 今後の方針について。

答(町長) 町民に、温泉源を活用するか否かのアンケート調査を行い、結果を踏まえて今後の方針を検討したいと考えています。

問 温泉源調査場所の根拠は。

答(企画観光課長) 温泉源の断層帯が確認されており、極めて有望な場所として選定しました。

マラソン公認コース更新について

問 現在のコースを使用して行われる大会は。

答(教育長) 令和4年度は、龍郷町駅伝競走大会、奄美群島日本復帰記念大島地区駅伝競走大会、龍郷町ロードレース

大会、奄美群島日本復帰記念大島地区ロードレース大会が開催されました。

問 公認コースになった経緯は。

答(教育長) 平成15年3月に測量を実施し、8月に日本陸上競技連盟へ公認長距離競争路確定申請を行い、9月に公認コースとして認定されました。

問 公認コースの認定が更新されなかった理由は。

答(教育長) 認定期間は5年であり、2回の継続申請を行い認定されていましたが、平成30年からは継続申請を行っていないため、公認コースの認定は受けていない状況です。

問 現コースでのマラソン大会開催の可能性は。

答(教育長) 県道を長時間にわたる交

通規制の実施や、う回路問題、大勢の動員スタッフの確保など、課題が多数考えられるため難しいと考えています。

問 ふるさと納税の返礼品として、マラソン大会参加費の利用はできないか。

答(企画観光課長) 参加費を返礼品として活用できません。郡内の現状としては、徳之島トライアスロンで実施されています。



現在のマラソンコース



圓山 和昭 議員

子育て支援・児童福祉について

問 「子ども子育て応援課」が設置されてから3年目。新設課としての実績と課題は。

答(町長) 小中学校と連携を図るため「たつごう支援NET」を教育委員会と共同での立ち上げ、あいく親子広場の実施、インスタグラムによる子育て情報の発信、子育て短期支援事業、結婚生活支援事業、出産・子育て応援給付金事業の実施などを行っています。令和4年度には子ども家庭総合拠点を設置しました。課題と

なっている、保健福祉分野で不足する専門職の人材確保を図るため、奨励金等の

新たな制度の導入に向けて検討を進めてまいります。

町道整備について

問 令和5年度で完成予定の浦赤尾木線の事業規模、期待する活用計画・維持管理は。

答(町長) 平成19年度から令和5年度までの17年間、社会資本整備総合交付金事業として、延長1694.7m、幅員5m、総事業費約12億6400万円を投じ、完成を見込んでいます。災害時の国道58号の補完路線、また「2つの海が見える丘」の景勝で知られる加世間峠へのアクセス道路として期待されます。

問 加世間峠整備の進捗は。

答(企画観光課長) 令和4年度に加世間峠整備検討委員会を設置し、稼げる観光地づくりとして整



2つの海が見える丘

備を進めるよう努めてまいります。

消防行政について

問 「BLS教育」開始から3年目。実績と課題は。

答(町長) 町内全小中学校に、講師として、消防分署職員を中心に県立大島病院救急救命センターの医師や消防団FR隊にも協力を頂きながら、令和4年度は小学校7校へ38回、3中学校へ7回出前授業を行っています。授業に対する児童や生徒の

感想文には、積極的な感想が述べられており、今後も、子どもたちの成長に合わせたBLS教育を継続しながら、大きな目標である「中学校卒業期には誰もが積極的に応急手当ができること」を掲げて、実現につなげていければと考えています。

問 「消防団員の免許・資格取得に対する助成金制度」の実績は。

答(町長) これまでに3名の団員が制度を活用し、大型自動車運転免許、中型自動車運



BLS 教育

龍郷町奨学金制度について

問 令和4年時点の実績は。

答(教育長) 令和5年2月1日現在での総貸付者数は41名で、総貸付額は約3200万円となり、そのうち25名が償還を開始しています。

問 貸付月額の拡大についての考えは。

答(教育長) 今後、貸付額・償還期間・選考基準等を検討して、適切な時期に必要な条例案等を提案させていただきます。

龍郷町の話題

3.27 福祉の充実・連携へ 龍郷町地域福祉計画などを策定

龍郷町と龍郷町社会福祉協議会(牧智登美会長)は、令和5年度から新たに始まる「龍郷町地域福祉計画」「龍郷町地域福祉活動計画」を策定しました。

社会福祉法に基づくもので、計画期間は令和10年までの5カ年。子ども子育てや高齢者福祉、障がい者福祉、介護保険など多岐にわたり、住みやすいまちづくりに取り組みます。



4.4 龍郷町7人目の地域おこし協力隊 竹内さん(埼玉県出身)移住・定住を推進

都市部からの人材確保で地域活性化に取り組むため、龍郷町は7人目となる「地域おこし協力隊」として、埼玉県出身の竹内ひとみさんを採用しました。この日、着任式があり、竹田泰典町長が辞令を交付。現隊員とともに、移住・定住施策や空き家対策、関係人口創出に取り組みます。

地域おこし協力隊制度は、都市地域から人口減少や高齢化等の進行が著しい地域に移住して、地域おこし支援などを行いながら、その地域への定住・定着を図る国の取組です。



(フォローについて)
行政をはじめ、町内のお店や近隣地域の観光情報などをフォローしています。個人アカウントへのフォロー返しは行っていません。



4.1 5月末までキャンペーン実施中 龍郷町公式「Instagram」開設

観光情報発信に取り組む龍郷町は、気軽に写真や動画の投稿・共有ができるSNS「Instagram(Instagram)」を開設しました。5月末まで、開設記念キャンペーンを実施中。町内の観光名所や日常風景など、ベストショットを投稿して本町の魅力を発信してみませんか。

キャンペーンへの応募は、①本町公式Instagramをフォロー、②町内で撮影した素敵な写真にハッシュタグ「#みつけたたつごう」を付けて投稿-だけ。事務局審査で「インスタ映え」の作品を投稿した15人にオリジナルグッズを贈呈します。

町公式Instagram(右QRコード)のアカウント名は「龍郷町公式アカウント」、ユーザーネームは「tatsugocho_official」です。

第1回定例会で審議された案件と議決結果

案 件	議決結果
(承 認)	
・令和4年度龍郷町一般会計補正予算 (第8号)	承認(全員)
(議 案)	
・龍郷町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定	原案可決(全員)
・龍郷町公共施設等整備基金条例の制定	原案可決(全員)
・龍郷町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例	原案可決(全員)
・龍郷町会館等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決(全員)
・龍郷町国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決(全員)
・龍郷町島育ち産業館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決(全員)
・龍郷町営住宅設置条例の一部を改正する条例	原案可決(全員)
・龍郷町一般住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決(全員)
・龍郷町避難行動要支援者名簿及び個別避難計画に関する条例の制定	原案可決(全員)
・龍郷町辺地総合整備計画の策定	原案可決(全員)
・龍郷町過疎地域持続的発展計画の変更	原案可決(全員)
・龍郷町過疎地域産業振興促進条例の制定	原案可決(全員)
・大島地区衛生組合規約の変更	原案可決(全員)
・令和4年度龍郷町一般会計補正予算 (第9号)	原案可決(全員)
・令和4年度龍郷町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算 (第2号)	原案可決(全員)
・令和4年度龍郷町生活排水処理事業特別会計補正予算 (第3号)	原案可決(全員)
・令和5年度龍郷町一般会計予算	原案可決(全員)
・令和5年度龍郷町国民健康保険事業勘定特別会計予算	原案可決(全員)
・令和5年度龍郷町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決(全員)
・令和5年度龍郷町介護保険事業特別会計予算	原案可決(全員)
・令和5年度龍郷町水道事業会計予算	原案可決(全員)
・令和5年度龍郷町下水道事業会計予算	原案可決(全員)
(発 議)	
・龍郷町議会の個人情報の保護に関する条例の制定	原案可決(全員)
(諮 問)	
・人権擁護委員候補者の推薦	適任(答申)

◎人権擁護委員は、岡山 和子氏 を適任であると判断しました。



マイナンバーカード 平日夜間に開庁します

マイナンバーカードに関する手続きについて、平日夜間に行うことができます。

日時

毎月第1、第3月曜日の午後5時15分～午後8時15分(令和5年5月以降)

※要予約

※月曜日が祝日の場合、翌開庁日に実施します。

役場町民税務課 ☎69・4519

どうくさポイントカード 必ず切り替えましょう

「元気度アップどうくさポイントカード」は、高齢者の健康づくりや社会参加などの活動にポイントを付与しています。令和5年度のどうくさポイントカードの発行について、4月3日から行っています。

場所

役場保健福祉課(旧カードをご持参ください)

役場保健福祉課 ☎69・4514

農地利用適正化推進委員 農業委員を募集

龍郷町農業委員会では、農業委員及び農地利用最適化推進委員を募集しています。

●龍郷町農業委員

業務内容

農地の貸借・売買、農地転用許可等について審議し判断を行う

募集人数 9人

任期

令和5年7月20日～令和8年7月19日

●龍郷町農地利用最適化推進委員

業務内容

農業委員と連携して担当する区域の農地等の利用の最適化推進活動を行う

募集人数 3人

任期

農業委員会が委嘱する日から3年間

●共通事項

地域・団体等からの推薦、一般応募により募集。必要書類を提出する。(必要書類は農業委員会窓口または龍郷町ホームページで入手できます)

推薦・募集締め切り

令和5年5月19日(金)(郵送可・当日

農業振興で苗木を助成 タンカン、マンゴーなど

果樹経営による農業振興を推進するため、タンカン、スモモ、津之輝、マンゴーの苗木助成を行います。

購入本数

タンカン・スモモ・津之輝10本、マンゴー6本

助成割合

認定農家及び果樹部会員 2分の1

一般農家 4分の1

助成上限額 3万円(購入可能な苗木の本数には限りがあります。印鑑をご持参のうえ、お申し込みください)

受付期間

令和5年5月8日～5月19日

役場農林水産課 ☎69・4524

軽自動車税 障害減免の申請



身体障害者手帳、療養手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方は、申請することで軽自動車税が減免となる場合があります。減免の対象となる区分については龍郷町ホームページ(QRコード)をご確認ください。また、前年度減免を申請された方に

消印有効)

龍郷町農業委員会 ☎69・4524
龍郷町ホームページ

障害者委託訓練生 介護サービス科募集

鹿児島障害者職業能力開発校では、障害のある方を対象に、就職に必要な知識・技能を短期間で習得していただける訓練コース実施しています。

今回の募集

介護職員初任者研修 3か月コース

訓練内容

鹿児島県知事指定介護職員初任者研修課程/その他独自の就労支援講座

実施場所

奄美市社会福祉センター4階会議室

募集期間

令和5年4月18日(火)～

令和5年6月2日(金)

定員

5人(応募者が少ない時は、訓練を実施しない場合があります。)

この委託訓練の事業実施主体は、国立・県営 鹿児島障害者職業能力開発

ついても、年度ごとに申請が必要です。 減免の申請

令和4年5月30日(月)まで

役場町民税務課 ☎69・4513

特設人権相談所開設 りゅうがく館2階で

全国人権擁護委員連合会は、人権擁護委員法の施行日である6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、「全国三斉特設人権相談」を実施します。相談は無料で、秘密は堅く守られます。家庭内の相談事や隣近所とのトラブル、いじめや差別など悩みや困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

日時 令和5年6月1日(木)午前10時～午後3時

開設場所 龍郷町生涯学習センター

りゅうがく館2階研修室

私たちの町の人権擁護委員 平久美

さん/重村洋一さん/岡山和子さん

(人権擁護委員は、各市町村長から推薦され法務大臣から委嘱を受けた民間の方々です。)

鹿児島地方務局奄美支局

☎52・0376

役場町民税務課 ☎69・4517

収入証紙の売り場変更 あまみ農協龍郷支所で

これまで龍郷町職員組合(役場2階)で販売している収入証紙は、5月1日(月)から、あまみ農業協同組合龍郷支所での販売に変更となります。

あまみ農業協同組合龍郷支所 ☎62・2017

イベント「非常食フェスタ」 離島防災テーマに開催

防災への興味関心を高めるイベント「まさつとー非常食フェスタ」(同実行委員会主催、龍郷町協賛)が開催されます。生活に身近な「食」を通して、楽しく美味しく防災について学んでみませんか。

イベントは▽非常食ブース▽創作体験ブース▽消防車両体験ブース▽ステージイベントで構成。防災クイズや

無料法律相談のご案内

奄美市と鹿児島県弁護士会が共同で開催しており、龍郷町民の方も無料で相談することができます。

令和4年5月相談日 派遣相談

※必ず電話予約が必要です(先着順)

5月11日(木)

岡本敏徳弁護士

午後1時～午後4時30分

5月18日(木)

佐用理紗弁護士

午前9時30分～午前11時30分

5月25日(木)

小山内友和弁護士

午前11時～正午

午後1時～午後3時30分

◇時間は人30分間です。(事前に相談内容をまとめておくこと効率的です。また、同じ人が続けて申込されることは遠慮いただいています。)

受付 午前8時30分～午後5時15分

◇相談内容が弁護士でよいか分からない場合も

市民生活係にご相談ください。新型コロナウイルスの感染拡大により、日程が変更になる場合もありますのでご了承ください。

奄美市役所市民協働推進課

市民生活係

☎52・1111 内線5264・5263

参列者を募集 全国戦没者追悼式

日本政府は終戦の日(令和5年全国戦没者追悼式)を開催します。当日、同追悼式に参列される遺族を募集します。「次世代への継承」という観点から、18歳未満の遺族も募集しています。

期日 令和5年8月15日(火)

場所 日本武道館(東京都千代田区)

対象者 戦没者の遺族(過去に参列したことがない方を優先します)

申込期間

令和5年5月1日(月)～31日(水)

募集定員 未定

役場町民税務課 ☎69・4517

避難行動要支援者支援制度のお知らせ

龍郷町では、災害対策基本法により、災害が発生した際に自力で避難することが困難な方を迅速かつ円滑に避難できるよう支援するため、特に支援が必要な方（※避難行動要支援者）の名簿を作成しています。また、平常時からその名簿情報を地域の方（※避難支援等関係者）に提供することで、災害時における避難支援体制づくりを地域の皆様と協働で進めていくことを目的とした「避難行動要支援者名簿及び個別避難計画に関する条例」を制定しました。

※ 避難行動要支援者(名簿の対象となる人)とは？

町内に居住する在宅者で（施設入所者は対象外）以下の要件のいずれかに該当する方のうち特に避難支援が必要と判断される方です。

- 1 要介護認定3以上の判定を受けている方
- 2 身体障害者手帳1、2級の交付を受けている方（心臓、腎臓機能障害のみの方を除く）
- 3 療育手帳Aの交付を受けている方
- 4 精神障害者保健福祉手帳1、2級の交付を受けている単身世帯の方
- 5 町の生活支援を受けている難病患者
- 6 上記以外で自治会等が支援の必要を認めた方

※ 避難行動要支援者名簿に記載してある情報とは？

氏名・年齢（生年月日）・性別・住所・連絡先・避難支援を必要とする理由など

※ 避難支援等関係者(名簿の提供先)とは？

- ・龍郷消防分署 ・龍郷町消防団 ・奄美警察署 ・民生委員児童委員
- ・龍郷町社会福祉協議会 ・龍郷町内の住民で組織する自主防災組織
- ・避難支援等の実施に携わる関係者として町長が認めるもの



Q 名簿の活用方法は？ 個人情報の管理は？

- ・名簿の提供に関しては、避難支援等関係者において適正に管理し、避難支援に関する目的以外には使用しません。（災害対策基本法による守秘義務が課せられます。）
- ・平常時の名簿情報提供を拒否される場合には、「避難行動要支援者名簿情報提供拒否申出書」を提出していただくことで提供は致しませんが、災害時や災害発生の際には提供することがあります。
- ・名簿に記載されている方々には、提供前に確認をさせていただきます。

○ 皆様へのお願い

この制度は、普段からの地域の助け合いによって少しでも災害時の被害を減らそうとするものです。災害発生の予想は困難であり、名簿記載者への安否確認や支援活動はできないおそれもあります。また、避難支援等関係者にはできる範囲の支援をお願いするもので、支援する方が責任を負うものではありません。

【お問合せ】 龍郷町役場総務課 69-4511



りゅうがく館 だより 5月号 令和5年

5月から生涯学習講座が始まります！ 日程は奄美新聞・南海日日新聞の行事案内コーナーや龍郷町ホームページをご確認ください。

新着図書案内

● 一般書 ●

- ・ゲームさんぽ(いいだ/白夜書房)
- ・ドーパミン中毒(アンナ・レンブケ/新潮社)
- ・魔女と過ごした七日間(東野 圭吾/KADOKAWA)
- ・できない相談(森絵都/筑摩書房)
- ・読書嫌いのための図書室案内(青谷真未/早川書房)
- ・施工がわかるイラスト土木入門(日本建設業連合会/彰国社)
- ・小屋を建てる(扶桑社)
- ・映画と旅する365日(Filmarks/パイインターナショナル)
- ・孤独を楽しむ人、ダメになる人(有川真由美/PHP研究所) 他

● 児童書 ●

- ・そんなうそだ！(ジーン・メリル/岩波書店)
- ・あなたのすてきなところはね(玉置永吉/KADOKAWA)
- ・すごいゴミのはなし(滝沢秀一/Gakken)
- ・中学生のおうち勉強法入門(みおりん/実務教育出版)
- ・目でみる数字(山出高士/東京書籍)
- ・きょうせんそうがはじまると(藤代勇人/ニコモ)
- ・ニンジンジン(キューライス/白泉社)
- ・自信スイッチ(中島輝/インプレス)
- ・あしたの幸福(いとうみく/理論社) 他



102歳、一人暮らし。
(石井哲代/文藝春秋)
「中国新聞」に「人生100年時代のモデル」として密着記事が連載された102歳の哲代おばあちゃん、初めての本。自分らしくご機嫌に老いるためのヒントが満載。



自分を好きになれない君へ
(野口嘉則/小学館)
人間関係で最も重要なのは「自分との関係」です。なぜなら、「自己受容」と「他者受容」は正比例するから。10代で苦しんだ著者が自らの体験をもとに温かな言葉で説明します。

だしの研究
(柴田書店)
だしにこだわりをもつ東西7人の料理人に74のだしと、それを生かす料理を紹介してもらいました。だしの本質とその重要性、可能性など、だしを根本的に理解できる本です。



あしあし ぱあっ
(海野あした/アルファポリス)
このあしだあれ？足の形から、なんの動物か当ててみよう。人気の動物たちがたくさん登場する、ビビッドな色彩とユーモラスな動物の表情が楽しい0～2歳向け絵本です。



お知らせ

5月28日(日)午前10時から、りゅうがく館親子読書室でおはなし会を行います。

問 生涯学習センター りゅうがく館 事務室 ☎(62)3110

龍郷町ふるさと納税

龍郷町へのふるさと納税お待ちしております ※龍郷町ふるさと納税は町外の方のみご利用可

龍郷町では、マンゴーやたんかんなどのフルーツ・奄美黒糖焼酎や本場奄美大島紬など、多くの特産品を返礼品として提供しております。ふるさと納税でいただいたご寄附は、小中学生の学習や図書購入費、出産祝金などに活用しています。ご興味がある方はぜひ、下記QRコードから詳しくご覧ください。また、龍郷町役場企画観光課までご連絡をいただけましたら、紙冊子のカタログとお申込書をお送りすることも可能です。本町をぜひふるさと納税で応援して頂けますと幸いです。ふるさと納税とは…出身地や応援したい自治体に寄附をすると、寄附額のうち2,000円を超える部分について、所得税と住民税から全額(上限あり)が控除される制度です。

WEB ふるさと納税ポータルサイト『さとふる』『ふるさとチョイス』『楽天ふるさと納税』『ふるなび』『マイナビふるさと納税』にてご利用いただけます。

電話 返礼品一覧を送付いたします。お電話もしくはメールにてご住所・お名前をお教えてください。役場企画観光課 ☎0997-69-4512 メール kikukanko@town.tatsugo.lg.jp

心よりお礼申し上げます / 龍郷町へ寄附いただきました 3月分 (東京都)荻野雅史/泉信介/大松達知/中嶋昭/中里未咲/田中寛/田中弓子/田中章浩(新潟県)太田匡哉(静岡県)伊東秀晃(愛知県)杉山玲二/川瀬裕司(大阪府)富山正治(兵庫県)古谷賢一/中井智恵子(奈良県)吉住明子(鳥取県)松田芳(福岡県)松田孝英(敬称略) 氏名の公開を希望しない寄附者様 172名

5月どうくさ会 明記ない場合は14:00~	森本 久米
嘉渡 9(火)・23(火)	花子 愛菜
円3 (水)・17(水)	謙二郎・優
瀬留 1(月)・15(月) 玉里 2(火)・16(火) 屋入 12(金)	一円・由衣 玉里
浦 8(月) 大勝 17(水) 中勝 11(木)・25(木)12:00~	中勝
中戸口 11(木) 上戸口 2(火)・16(火)	
赤尾木 1(月)・21(日) 手広 7(日)・20(土)	
芦徳 8(月)・28(日)	

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止になる場合があります

【3月届出】お誕生おめでとうございます 敬称略

平 満子 (95) 嘉渡
岩切 タキ子 (93) 瀬留
中田 吉弘 (81) 秋名
岩崎 タズ子 (93) 瀬留
川畑 俊光 (87) 赤尾木
森 智寛 (39) 赤尾木
仰 利雄 (97) 大勝
渡 勉 (81) 赤尾木
前田 信一 (61) 芦徳
岡 力雄 (66) 中戸口
香典返しお礼 老ク…老人クラブ 社協…社会福祉協議会
・且静代(故岩崎タズ子) グループホームゆらい/赤尾木老ク
・中田智子(故中田吉弘) 秋名老ク/幾里老ク
・岩切博文(故岩切タキ子) 瀬留集落/社協
・渡かをる(故渡勉) 赤尾木老ク
・則敏光(故則クニ枝) 社協

わきゃシマの玉黄金

4 APRIL Happy Birthday

満1歳になりました。この子たちに誇れる町をみんなでつくりましょう。

有田 蒼空くん 赤尾木 真吾 母 恵実

Instagram 公式アカウントです。龍郷町の子育て支援に関することを更新中♪

龍郷町公式ホームページでも各種子育て支援策等を掲載しています。

11 住み続けられるまちづくりを 河川愛護運動月間が始まります

毎年6月1日~7月15日は「河川愛護運動月間」に定められています。河川愛護思想の普及・啓発活動を行うとともに、町民の自主的な河川愛護作業を通じて、きれいな河川環境の保全・創出を図りましょう。

- 目的
- ①河川愛護思想の普及・啓発 ②河川愛護作業による河川の美化 ③協力体制の確立
- 河川は私たちの大切な財産です。ご協力を宜しくお願い致します。
※愛護運動を実施する際、集落には役場から燃料の支給があります。



11 住み続けられるまちづくりを 春の農作業事故ゼロ運動

- 令和5年度春の農作業事故ゼロ運動スローガンは「徹底しよう!農業機械の転落・転倒対策~カクニン・カイゼン危険箇所」です。サトウキビの管理作業などで、忙しい時期になります。家族や地域で声をかけ合い、農作業事故を起こさないように次の5点を意識して安全対策に努めましょう。
- ①は場周辺の危険箇所の確認・改善、危険回避行動の実践に取り組みましょう。
 - ②トラクターに安全フレームを装着し、運転時にはシートベルト、ヘルメットの着用を徹底しましょう。
 - ③トラクターに作業機を装着して公道を走行する際は、十分な道幅を確保し、灯火器を設置して、安全運転を心がけましょう。
 - ④農業機械の定期的な点検・整備を行い、整備不良による事故を防ぎましょう。
 - ⑤こまめに水分・塩分補給を行い、熱中症に気をつけましょう。



5月 龍郷町行事予定

※行事は変更になる場合があります。あらかじめご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
<p>1</p> <p>■でいでいクラブ りゅうがく館 13:30~16:00</p> <p>■どうくさ会 明記がない場合は 14:00~</p>	<p>2</p> <p>■どうくさ会 瀬・赤 ■楽らく 中勝・芦</p>	<p>3</p> <p>■どうくさ会 円</p>	<p>4 旧:3月15日</p> <p>■楽らく 秋・幾・龍・大</p>	<p>5</p> <p>■楽らく川</p>	<p>6</p>	
<p>7</p> <p>■どうくさ会手</p>	<p>8</p> <p>■どうくさ会 芦・浦 ■楽らく 中勝</p>	<p>9</p> <p>■どうくさ会嘉</p>	<p>10</p>	<p>11</p> <p>■どうくさ会 中勝・中 ■楽らく 秋・幾・龍・大</p>	<p>12 ■民児協</p> <p>■男性料理教室 がく館10:00~ ■でいでい ■どうくさ会屋 ■楽らく川</p>	<p>13</p>
<p>14 ■町一般バレー ボール大会</p>	<p>15</p> <p>■どうくさ会 瀬 ■楽らく 中勝・芦</p>	<p>16</p> <p>■どうくさ会 玉・上</p>	<p>17</p> <p>■どうくさ会円・大 ■在宅家族の会 がく館14:30~</p>	<p>18</p> <p>■楽らく 秋・幾・龍・大</p>	<p>19</p> <p>■男性料理教室 がく館10:00~ ■でいでい ■楽らく川 ■どうくさ会 川・手</p>	<p>20 旧:4月1日</p> <p>■どうくさ会手</p>
<p>21</p> <p>■どうくさ会 赤</p>	<p>22</p> <p>■楽らく 中勝・芦</p>	<p>23</p> <p>■どうくさ会嘉</p>	<p>24</p>	<p>25</p> <p>■どうくさ会 中勝12:00~ ■楽らく 秋・幾・龍・大</p>	<p>26</p> <p>■でいでい ■楽らく川</p>	<p>27</p>
<p>28 ■町家庭婦人 バレーボール大会</p>	<p>29 ■駐在員会 ■楽らく 中勝・芦</p>	<p>30</p>	<p>31</p>	<p>■楽らく体操教室 秋名・幾里 毎週木曜 午後2時~ 龍郷 毎週木曜 午前9時半~ 大勝 毎週木曜 午後2時~ 川内 毎週金曜 午後7時半~ 芦徳 第1・3・4・5月曜 午後2時~</p> <p>■保健センター開放 乳幼児対象 10:30~16:00 ■子育てサロン 乳幼児対象 10:30~12:00 (保セ)…どうくさあや館 がく館…りゅうがく館</p>		

ストップ!ロードキル

ゆっくり運転で、島の生きものたちを守ろう!

アマミノクロウサギ 交通事故件数

今年 (先月までの合計) **26** 件

昨年 (1年間の合計) **107** 件



今月の一言 ウサギやネズミ、イモリ等に注意して運転しましょう。

環境省奄美群島国立公園管理事務所(奄美野生生物保護センター)
ケガをしているアマミノクロウサギや死体を見つけたら0997-55-8620までご連絡を!